

Mapion > ニュース > リリース > レイラ・ピニエロとヒカルド・バセラルー ブラジル音楽の巨星ジョアン・ドナートに捧げるアルバムをリリース

Ads by Google

ニュース エンタメ ウーマン 映画 ネットコラム 地域 リリース 記事提供元

レイラ・ピニエロとヒカルド・バセラルー ブラジル音楽の巨星ジョアン・ドナートに捧げるアルバムをリリース

2024年09月28日09時15分 / 提供: PR TIMES

PR TIMES



ジョアン・ドナートが亡くなる前に遺した未発表曲も収録9月27日配信スタート

【動画1: <https://www.youtube.com/watch?v=3aH3Y0VfA>】
[画像1:]

https://procdn.freemts.fastly.net/release_image/127766/5/127766-5-7498e97ec996ea749939760ea9547f76-3540x2160.jpg?width=536&quality=85%2C75&format=jpeg&auto=webp&fit=bounds&bg-color=fff

レイラ・ピニエロ、ヒカルド・バセラルー

歌手のレイラ・ピニエロ(Leila Pinheiro)とマルチプレーヤーのヒカルド・バセラルー(Ricardo Bacelar)がタッグを組んで制作したアルバム「ドナート」(Donato)の配信が今月27日(金曜日)にスタート。同アルバムには、ブラジルの作曲家・ミュージシャン・アレンジャーで、生きていれば今年の8月17日で90歳の誕生日を迎えるはずだったジョアン・ドナートの楽曲が新たな解釈で収録されている。

ドナートの楽曲に没頭する作業にレイラを誘ったのはヒカルド・バセラルーの方だった。アルバム全編でピアノの音響を担当したバセラルーは、「ドナートの作品に新たな視点をもたらすようなアルバムを作りたい。レイラはジャズミン・スタジオのあるフォルダレーザまで来てくれ、レコーディング初日に早速二人で「ルガル・コムン(Lugar Comum)」「ア・ハン(A Rã)」の2曲を吹き込んだ。ミュージシャンでもある彼女と一緒にハーモニーを紡ぎながら、演奏・録音していく作業は全てが自然な流れで進化した。レイラは歌手としてもピアニストとしても、正確かつ要求の厳しいアーティストであり、我々二人のコミュニケーションは円滑だった」と話す。

【動画2: <https://www.youtube.com/watch?v=UkLdJ54cyp0>】

[画像2: https://procdn.freemts.fastly.net/release_image/127766/5/127766-5-15c863bd97056adb4c0e4919dee56277-1161x898.jpg?width=536&quality=85%2C75&format=jpeg&auto=webp&fit=bounds&bg-color=fff]

レイラ・ピニエロ、ヒカルド・バセラルー

「ヒカルドのスタジオはこれまで私がレコーディングに使ったことのあるスタジオの中でも屈指の素晴らしい施設で、ジャズミン・レコードというレーベルの存在も知っていたが、随分変わったオファーだなというのが正直な印象だった。ドナート作品はそれまでに何曲もレコーディングしており、ステージでの共演も多く、ドナートは1983年リリースの私のファーストアルバムに参加、私も彼のDVD「ドナトゥラル(Donatural)」に参加するなど、私にとって偉大な存在であるドナートに捧げるアルバムをこの時期に作るという選択は自分にはなかった」とレイラは話す。「ヒカルドからオファーを受けた時には、ドナートの生誕90年に合わせた発表のタイミングが絶妙に思え、また自分にとっては大きな挑戦になると感じた。」これまでに素晴らしいレコーディングやアレンジがされている曲に新たなアプローチを探すことは、ある意味では曲家のオリジナルのコンセプトを解体するような作業で、「ヒカルドのことを、そして彼が提案するものや、我々二人の出会いから生まれてくるものを全面的に信頼して、体当たりで取り組むことにした」という。

ピアノとヴォーカルによるアルバムのレコーディングに、ジャキス・モレレンバウムが加わって新たな輪郭が生まれた。モレレンバウムについてヒカルドは、「彼とは以前アルバム『アンダール・コン・ジル(Andar com Gil)』のレコーディングで共演したこともあって参加を依頼した。今回のアルバムへのジャキスの貢献は大きく、曲のアレンジは我々三人が協力して作り上げたと言っても過言ではないという。レイラも「我々はトリオとして一緒にジョアン・ドナートと共作者たちの作品を深く読み込んだ」と語っている。

アルバムに収録されたドナートの作品12曲は、カエターノ・ヴェローゾ、ジルベルト・ジル、ホナウド・バストス、アベル・シルヴァ、シコ・ブアルケ、マルロン・セッチ、シルヴィオ・フラウガ、リジラス・エニオとの共作。この中で唯一の未発表曲である「コンタス・ジ・ヴィードロ(Contas de Vidro)」は、作曲家ドナートの生前にイヴォーネ・マレンを通じてレイラ・ピニエロの手に渡った。「この曲はドナートとジョアン・ジルベルト、リジラス・エニオとの共作で、これまでインストゥルメンタルバージョンしか録音されていなかった。ドナートがイヴォーネとの電話中に「これを送ったら、レイラは大喜びするな」と言っているのが聞こえたが、まさにその通りになった。この曲と「ヴェルボス・ド・アモール(Verbos do Amor)」では私がピアノを演奏した」とレイラは話す。ヒカルド・バセラルーは、この曲と名曲「ナトゥラルメンチ(Naturalmente)」でレイラとヴォーカルを共にしている。

予定されていたドナートの特別参加も実現しなかった。「リオに行っても一曲ドナートにも参加してもらおう計画だったが、残念なことにレコーディングの前に亡くなってしまった」という。

ジャキス・モレレンバウムは、「ア・ハン(A Rã)」、「アサフラオン(Açafrão)」、「ナケラ・エスタサオン(Naquela Estação)」、「ナトゥラルメンチ(Naturalmente)」、「コンタス・ジ・ヴィードロ(Contas de Vidro)」、「ジャキ・ヴォセ・デウ・モチウ・ヴォ(Já Que Voce Deu Motivo)」、「ヌア・イデアア(Nua Ideia)」、「フロール・ジ・マラジュア(Flor de Maracuja)」、「ブリーザ・ド・マル・ヘスルプレザのメドレー(Brisa do Mar / Surpresa)」の9曲でチェロを披露している。

今回のアルバムの前にも、レイラとバセラルーはジャズミン・ミュージックからリリースされた2作品で共演している。2023年には、レイラはボサノヴァ界の重鎮ロベルト・メネスカルの誘いを受け、メネスカル本人とヒカルド・バセラルー、チゴ・モンゾの合作アルバム「ノス・イ・オ・マル(Nos e o Mar)」に収録された「バイ・バイ・ブラジル(Bye Bye Brasil)」(作詞・作曲ロベルト・メネスカル、シコ・ブアルケ)のレコーディングに参加した。さらに同年の年末には、二人で「セメンチ・ジ・マレ(Semente da Mare)」(作詞作曲ギルherme・アラランチス)をシングルとしてリリースしている。

アルバム「ドナート」のサウンドは、レイラ・ピニエロとヒカルド・バセラルーが入念にこの作品を作り上げたことを反映している。「ドナート作品の扱われ方については、最新の注意を払った。彼の楽曲のような偉大な作品に「新たな解釈を加えようとする場合、大きな敬意や厳密さが求められる」。レイラの考えでは、このアルバムには若い世代のピアニストや歌手、アレンジャーにドナート作品を紹介するという役割もある。「聴いた人が驚くような独自の視点を与えることができるのはとても興味深い経験だった。このアルバムは言うならば誰も見たことのないジョアン・ドナートの肖像写真だと言える」。

プロフィール

ジョアン・ドナート(ジョアン・ドナート・ジ・オリヴェイラ・ネト)はアクリ州生まれの作曲家、ミュージシャン、ピアニスト、アコーディオン奏者、歌手で、2023年7月17日に世界、ボサノヴァ・ムーヴメントに参加し、米国ではラテンジャズを広めた。2023年にはアルバム「セロトニンナ(Serotonina)」でラテングラミー賞を受賞するなど、世界に向けたブラジル音楽の発信に多大な貢献をした。

ヒカルド・バセラルーはピアニスト、作曲家、音楽プロデューサーで、自身のレーベルであるジャズミンミュージックを立ち上げ、現在ブラジル国内で最も重要なレコーディングスタジオのオーナーでもある。リオデジャネイロの人気グループ、ハノイ・ハノイのメンバーとして長年活躍。ソロアーティストとしては、ベルキオール、イヴァン・リンス、ジルベルト・ジル、ファゲネル、ロベルト・メネスカル、フラヴィオ・ヴェントゥリーニ、エチナルド、アメリカニョといった大物ミュージシャンたちとレコーディングしている。また米国のジャズ専門ラジオ局で最も頻繁にオンエアされたアーティストの一人に入ったことが度ある。ヨーロッパや日本でもツアーを行っており、2024年には東京ブルーノート・プレイス公演を含む8公演の日本ツアーを開催した。

MPBやサンバ、ボサノヴァの歌手であり、ピアニスト、作曲家としても活躍するレイラ・ピニエロは、44年のキャリアを持つ。ロベルト・メネスカルがプロデュースしたアルバム「Benção Bossa Nova(ベンサン・ボサ・ノヴァ)」の記録的ヒットでボサノヴァアーティストとしての名声を確立。これまでに多くの賞を獲得しており、来日公演も行っている。アントニオ・カルロス・ジョビン(Tom Jobim)、ジョアン・ドナート、イヴァン・リンス(Ivan Lins)らブラジル音楽を代表するアーティストとも共演。代表曲はジョビンの「Espaniel das Aguas(エスペリアル・ダス・アグアス)」、フラヴィオ・ヴェントゥリーニ(Flavio Venturini)とムリロ・アグアス(Murilo Antunes)作曲の「Bessame(ベサメ)」など、ピアノは10歳から演奏している。

ドナート - レイラ・ピニエロ & ヒカルド・バセラルー

feat. ジャキス・モレレンバウム

収録曲

A Rã (ジョアン・ドナート/カエターノ・ヴェローゾ)

レイラ・ピニエロ - ヴォーカル

ヒカルド・バセラルー - ピアノ

ジャキス・モレレンバウム - チェロ

2. Lugar Comum (ジョアン・ドナート/ジルベルト・ジル)

レイラ・ピニエロ - ヴォーカル

ヒカルド・バセラルー - ピアノ

3. Açafrão (ジョアン・ドナート/マルロン・セッチ/シルヴィオ・フラウガ)

レイラ・ピニエロ - ヴォーカル

ヒカルド・バセラルー - ピアノ

ジャキス・モレレンバウム - チェロ

4. Naquela Estação (ジョアン・ドナート/カエターノ・ヴェローゾ/ホナウド・バストス)

レイラ・ピニエロ - ヴォーカル

ヒカルド・バセラルー - ピアノ

ジャキス・モレレンバウム - チェロ

5. Brisa do Mar - Surpresa (ジョアン・ドナート/アベル・シルヴァ、ジョアン・ドナート/カエターノ・ヴェローゾ)

レイラ・ピニエロ - ヴォーカル

ヒカルド・バセラルー - ピアノ

ジャキス・モレレンバウム - チェロ

6. Verbos do Amor (ジョアン・ドナート/アベル・シルヴァ)

レイラ・ピニエロ - ヴォーカル、ピアノ

ヒカルド・バセラルー - ピアノ

7. Naturalmente (ジョアン・ドナート/カエターノ・ヴェローゾ)

レイラ・ピニエロ - ヴォーカル

ヒカルド・バセラルー - ピアノ、ヴォーカル

ジャキス・モレレンバウム - チェロ

8. Cade Voce (ジョアン・ドナート/シコ・ブアルケ)

レイラ・ピニエロ - ヴォーカル

ヒカルド・バセラルー - ピアノ

9. Contas de Vidro (ジョアン・ドナート/ジョアン・ジルベルト/リジラス・エニオ)

レイラ・ピニエロ - ヴォーカル、ピアノ

ヒカルド・バセラルー - ヴォーカル

ジャキス・モレレンバウム - チェロ

10. Já Que Voce Deu Motivo (ジョアン・ドナート/ホナウド・バストス)

レイラ・ピニエロ - ヴォーカル

ヒカルド・バセラルー - ピアノ

ジャキス・モレレンバウム - チェロ

11. Nua Ideia (ジョアン・ドナート/カエターノ・ヴェローゾ)

レイラ・ピニエロ - ヴォーカル

ヒカルド・バセラルー - ピアノ

ジャキス・モレレンバウム - チェロ

12. Flor de Maracuja (ジョアン・ドナート/リジラス・エニオ)

レイラ・ピニエロ - ヴォーカル

ヒカルド・バセラルー - ピアノ

ジャキス・モレレンバウム - チェロ

カバー: MZK

ジャズミン・スタジオにて録音

レコーディング: メウク

ミキシング: ペト・ニューヴェス(マドゥレーリ・スタジオ)

マスタリング: カルロス・フレイタス

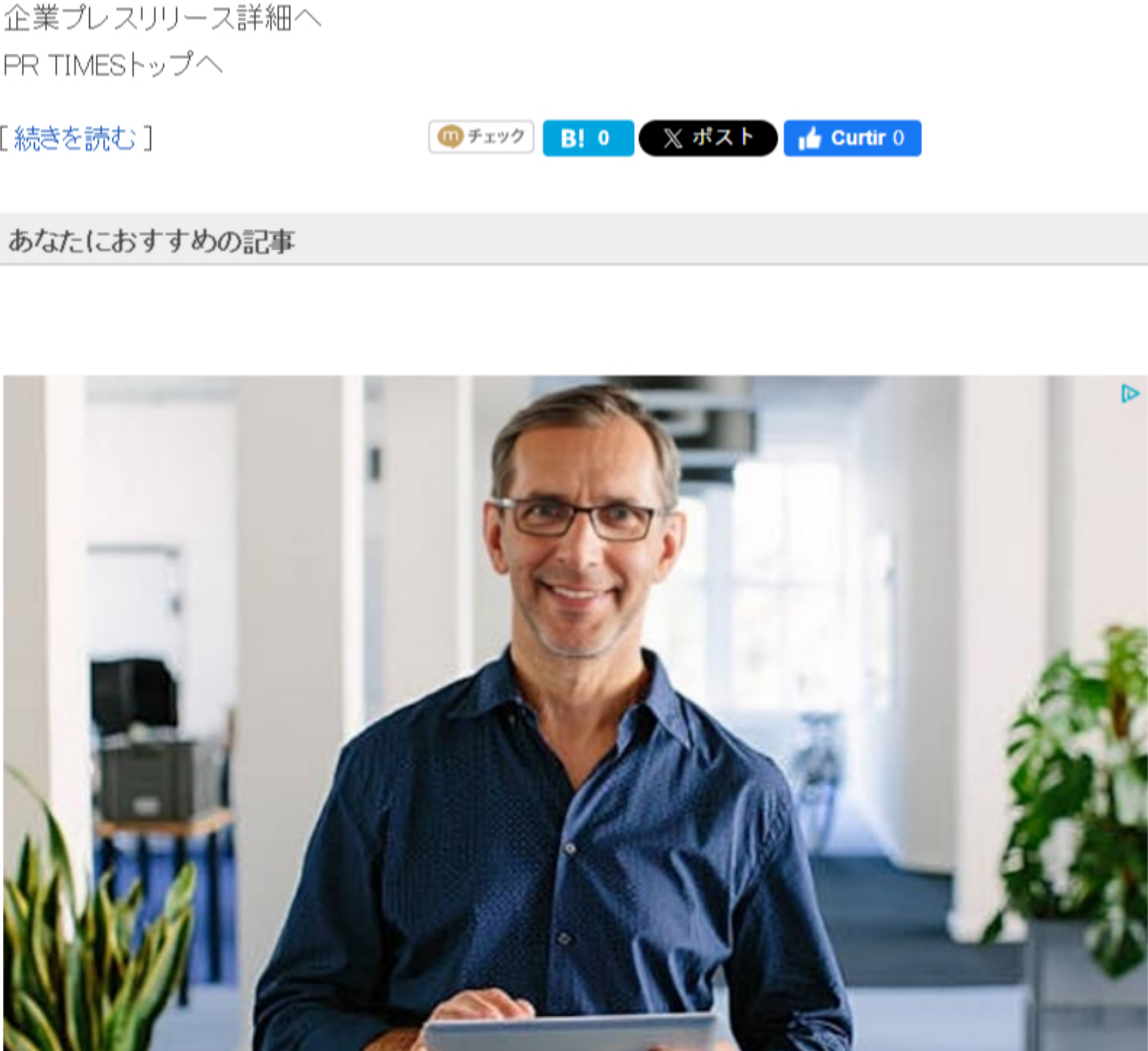
プロデュース: ドナート - レイラ・ピニエロ & ヒカルド・バセラルー

企業プレスリリース詳細へ

PR TIMESトップへ

【続きを読む】

あなたにおすすめの記事



Idosos brasileiros podem se beneficiar de uma oportunidade especial para ganhar renda.

(FR) trustcareconsulting



地図を探す



日本地図 住所検索

駅・路線 郵便番号

地図サービス

キャリ測 乗換案内

ドライブルート

コンテンツ

- ☎ 電話帳
- ☀ 天気予報
- 🗺 観光マップ
- 🏨 ホテル・旅行
- 📰 ニュース

電話帳

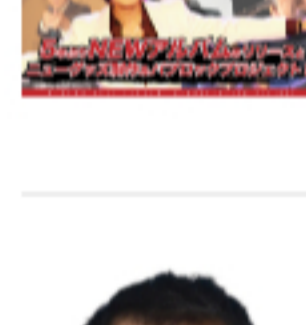
- ▶ グルメ
- ▶ エンターテインメント
- ▶ 宿泊施設・旅行
- ▶ ドライブ・カー用品
- ▶ 金融・保険・証券
- ▶ 生活サービス
- ▶ 交通
- ▶ 自然スポット
- ▶ 官公庁
- ▶ ビジネス・企業開取引
- ▶ その他
- ▶ ショッピング
- ▶ スポーツ・レジャー
- ▶ 観光・温泉
- ▶ 美容・健康・ヘルスケア
- ▶ 不動産・賃貸
- ▶ 学校・習い事
- ▶ 季節のイベント・スポット
- ▶ 公共施設
- ▶ その他施設
- ▶ 建物名・ビル名

ニュース注目ピックアップ

スーパーホテル 2024年度 JCS【日本版顧客満足度指数】「ビジネスホテル業種 Standardクラス」調査で2年連続第1位を受賞 **NEW**

室内遊園地「ファンファンキッズ1号店」茨城・イオンタウン水戸南に2024年11月8日オープン！ **NEW**

デビュー43周年を迎えるロックシンガー藤沢カズ(M-BAND) 初のクラウドファンディングに挑戦！ **NEW**



AMeRa(アウェア)分類は抗菌薬適正使用支援ツールの1つ 最新のAMeRa対策と診療報酬加算 **NEW**

いよいよ今週末！目黒通りがマルシェ会場になる2日間！！～第12回目黒マルシェ、11月2～3日に開催～ **NEW**

お問い合わせ

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先